



一管区水路通報第5号

平成14年2月8日

第一管区海上保安本部

項 数 索 引
(3 4 項 ~ 4 1 項)

34項	北海道南岸	苫小牧港南方	魚礁設置作業
35項	"	襟裳岬南西方	射撃訓練
36項	"	落石岬南南東方	武器発射試験
37項	北海道東岸	納沙布岬南方	沈船らしきものの存在
38項	本州東岸	八戸港北東方	射撃訓練
39項	"	八戸港東方	射爆撃訓練
40項	北海道周辺		船舶気象通報業務休止
41項	"		海洋速報

お知らせ
世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について
日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

記事、特に指定のない経緯度は、日本測地系による値です。

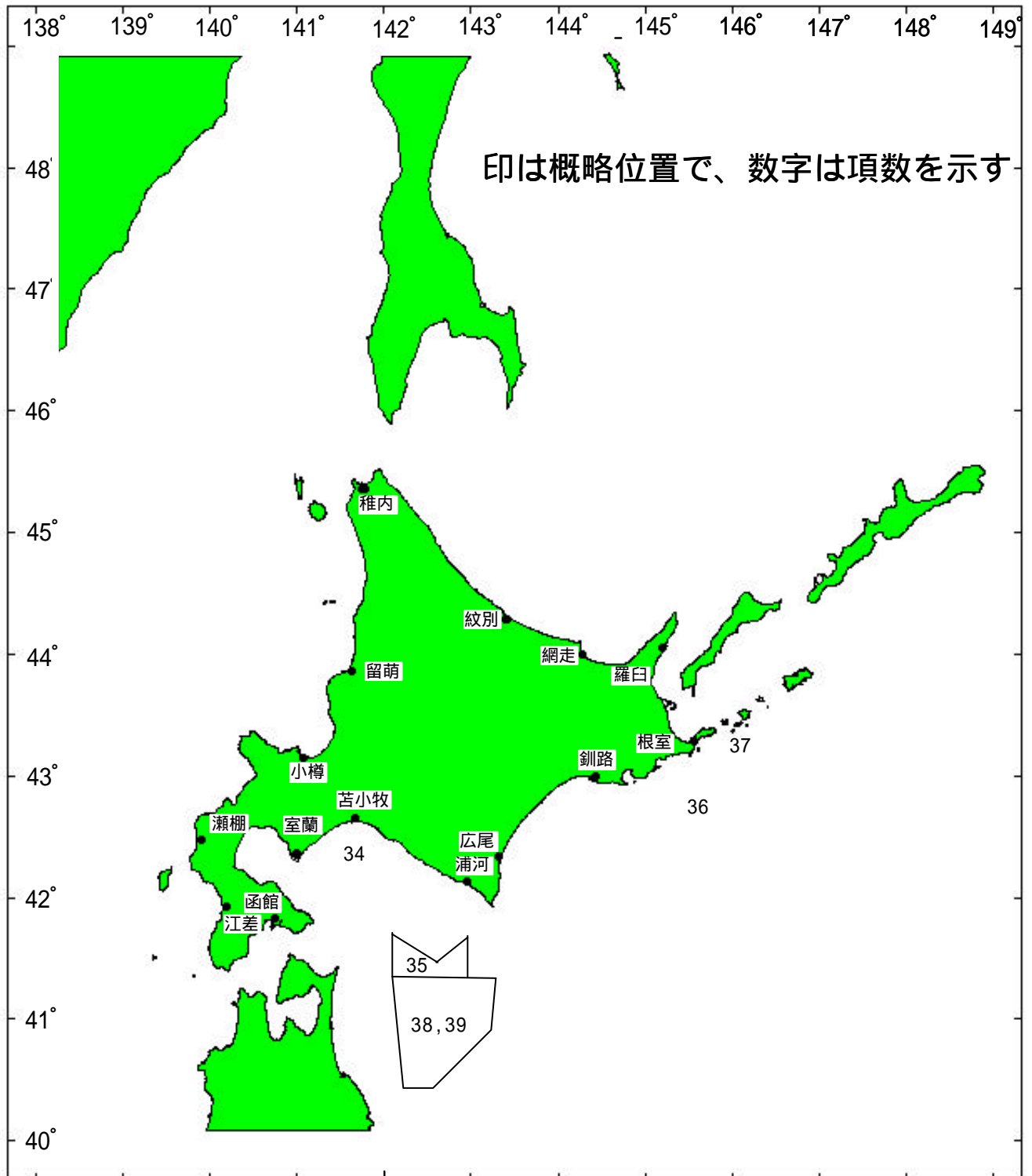
水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

索引図



14年34項 北海道南岸 - 苫小牧港南方 魚礁設置作業
 下記2地点で、起重機船による魚礁の設置作業が実施される。
 期 間 平成14年2月20日～3月25日 日出～日没
 位 置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 (1) 42-27-14.8N 141-39-54.2E 42-27-23.9N 141-39-40.7E
 (2) 42-27-39.5N 141-39-13.6E 42-27-48.5N 141-39-00.1E
 沈設物 (1) 角型魚礁(高さ3.0m) : 259基
 (2) " " : 55基
 海 図 1034(W共)
 出 所 苫小牧海上保安署

14年35項 北海道南岸 - 襟裳岬南西方 射撃訓練
 下記区域で、自衛隊航空機による空対空射撃訓練が実施される。
 期 間 平成14年3月1日～4月30日(日曜日、祝日を除く) 0800～1700
 区 域 下記6地点を順に結ぶ線で囲まれる海面
 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
 (1) 41-43-00N 143-00-00E 41-43-09N 142-59-46E
 (2) 41-20-00N 143-00-00E 41-20-10N 142-59-46E
 (3) 41-20-00N 142-08-00E 41-20-10N 142-07-47E
 (4) 41-45-30N 142-05-30E 41-45-39N 142-05-17E
 (5) 41-27-00N 142-43-00E 41-27-10N 142-42-46E
 (6) 41-44-00N 142-58-00E 41-44-09N 142-57-46E
 海 図 W43
 出 所 防衛庁航空幕僚監部

14年36項 北海道南岸 - 落石岬南南東方 武器発射試験
 下記区域で、巡視船による機銃発射試験が実施される。
 期 日 平成14年2月26日(予備日27～2月28日) 1000～1700
 区 域 下記地点を中心とする半径5Mの円内海域
 42-55N 145-39E[日本測地系、世界測地系とも同じ]
 警戒船 巡視船1隻配備
 海 図 25(W共) - 1032(W共)
 出 所 第一管区海上保安本部船舶技術部

14年37項 北海道東岸 - 納沙布岬南方 沈船らしきもの存在
 下記位置に沈船らしきものが存在している。
 位 置 43-19.78N 145-50.59E(測地系不明)
 海 図 8(W共) - 18(W共)
 出 所 根室海上保安部

14年38項 本州東岸 - 八戸港北東方 射撃訓練
 下記区域で、自衛隊航空機による空対空射撃訓練が実施される。
 期 間 平成14年3月1日～4月30日(日曜日、祝日を除く) 0700～1800
 区 域 下記6地点を順に結ぶ線で囲まれる海域[日本測地系、世界測地系 WGS-84 とも同じ]
 (1) 41-10N 143-20E (4) 40-50N 143-00E
 (2) 40-53N 143-14E (5) 40-50N 142-11E
 (3) 40-44N 143-00E (6) 41-10N 142-10E
 海 図 W43
 出 所 防衛庁航空幕僚監部

14年39項 本州東岸 - 八戸港東方 射撃訓練
 下記区域で、自衛隊航空機による空対水射撃訓練が実施される。
 期 間 平成14年3月1日～4月30日(日曜日、祝日を除く) 0700～1800
 区 域 下記5地点を順に結ぶ線で囲まれる海面[日本測地系、世界測地系 WGS-84とも同じ]
 (1) 40-50N 142-11E (4) 40-24N 142-33E
 (2) 40-50N 143-00E (5) 40-24N 142-14E
 (3) 40-44N 143-00E
 海 図 53(W共)
 出 所 防衛庁航空幕僚監部

14年40項 船舶気象通報業務休止

下記のとおり、船舶気象通報業務が休止される。

期 日 平成14年2月13日 0900～1700

内 容 襟裳岬灯台において実施するテレホンサービス及びFAXサービス
室蘭海上保安部において実施するテレホンサービス
江差航路標識事務所において実施するテレホンサービス

出 所 第一管区海上保安本部灯台部

14年41項 海洋速報

平成14年1月中旬～下旬の観測による北海道周辺の海流概況は別紙のとおりです。

出 所 第一管区海上保安本部水路部

=====
第一管区海上保安本部水路部 監理課 函誌係

〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan1@jodc.go.jp

=====

お 知 ら せ

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

我が国の海図のうち、日本及びその周辺の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成14年3月末までに、全ての海図が世界測地系へ移行されます。

それに伴い、北海道及び周辺の海図についても、平成13年10月から順次、世界測地系海図が刊行され、平成14年1月から3月までに日本測地系海図は廃版されます。

このため、別添の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、平成14年3月改版予定)を参照の上、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

なお、世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、毎週の一管区水路通報などでお知らせすることとしています。

- 1 平成14年3月末までは・・・
 - ・日本測地系による海図と世界測地系による海図とが混在しますので、海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を十分確認の上使用されますようお願いいたします。
 - ・一管区水路通報の位置表示は、日本測地系と世界測地系を併記しています。
 - ・一管区航行警報の位置は、原則として日本測地系で提供しています。
- 2 平成14年4月以降は・・・
 - ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は全て使用できなくなります。
 - ・一管区水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

北海道周辺日本測地系海図の廃版予定一覧

海図番号	図名	廃版年月
3	北海道及付近	平成14年 3月
5	小樽港	廃版済
6	函館港	廃版済
7	石狩湾港	廃版済
8	瑤瑠水道	平成14年 2月
9	函館湾及付近	廃版済
10	津軽海峡	廃版済
11	積丹岬至松前港	廃版済
14	室蘭港付近	平成14年 3月
16	室蘭港	平成14年 3月
17	内浦湾 [噴火湾]	平成14年 2月
18	野付水道付近	平成14年 2月
21	利尻島及諸分図	廃版済
22	北海道西岸南部諸分図 第1	廃版済
24	根室半島諸分図	平成14年 2月
25	霧多布港至齒舞漁港	平成14年 2月
26	釧路港至霧多布港	平成14年 2月
27	ルベシベツ埼至十勝港	平成14年 2月
28	増毛港至岩内港	廃版済
29	北海道北岸諸分図	廃版済
30	北海道南岸諸分図	平成14年 2月
31	釧路港	平成14年 2月
32	奥尻島	廃版済
33	宗谷海峡及付近	廃版済
34	襟裳岬至色丹島	廃版済
36	厚岸湾	平成14年 2月
37	色丹島至宗谷岬	廃版済
38	色丹島付近	廃版済
39	北海道西岸南部諸分図 第2	廃版済
40A	北海道西岸北部諸分図	廃版済
40B	天売島及焼尻島	廃版済
41	宗谷岬至小樽港	廃版済
42	国後島及付近	廃版済
43	神威岬至襟裳岬	廃版済
45	択捉島	廃版済
72	金華山至津軽海峡	平成14年 2月

1 0 0 6	本州東部及北海道	平成14年 3月
1 0 2 0	択捉島至オネコタン島	廃 版 済
1 0 2 2	北海道至カムチャッカ半島	平成14年 3月
1 0 2 3	択捉島南方海域	平成14年 2月
1 0 3 0	津軽海峡東口至襟裳岬	平成14年 2月
1 0 3 1	襟裳岬付近	廃 版 済
1 0 3 2	襟裳岬至落石岬	平成14年 2月
1 0 3 3 A	苫小牧港西部	平成14年 2月
1 0 3 3 B	苫小牧港東部	平成14年 2月
1 0 3 4	室蘭港至苫小牧港	平成14年 2月
1 0 3 9	網走港至枝幸港	廃 版 済
1 0 4 0	宗谷海峡	廃 版 済
1 0 4 1	稚内港	廃 版 済
1 0 4 3	礼文島及諸分図	廃 版 済
1 0 4 5	利尻島至増毛港	廃 版 済
1 0 4 6	留萌港	廃 版 済
1 1 5 9	青森港至函館港	廃 版 済
1 1 9 5	男鹿半島至函館港	廃 版 済
5 5 6 0 ¹	羅臼港、歯舞漁港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{2 0}	十勝港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{3 0}	白老港	平成14年 2月
5 5 6 0 ^{5 0}	泊原子力発電所付近	平成14年 2月

水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

=====

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係

〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan1@jodc.go.jp

=====

日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されます。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス：<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>